



赤松 林太郎

ピアニストとして、指導者として国内外で活躍されている赤松林太郎氏によるコンサート&セミナーを、札幌・仙台・大宮・横浜・広島・福岡で開催いたします。

伝統的なアコースティックピアノによるレッスンが主流とされている一方、自宅では手軽で安価なデジタルピアノを使用するピアノ愛好者が増えているのが現状です。電子楽器はデジタル技術の大きな進歩で、サウンドや弾き心地が格段に改良されています。自宅ではデジタルで練習しているピアノレスナーも少なくはないという現状を受け入れ、デジタルピアノの特長や機能を理解し活用することで、レッスンに変化をもたせたり、デジタルならではのユニークなレッスンも可能となります。

そこで今回はアコースティックピアノとデジタルピアノの2台によるピアノ協奏曲を通して、ピアノ指導における電子楽器の有用性について体感していただきたいと思います。

アコースティックとデジタルの出会い ～ピアノ協奏曲による邂逅～

仙台会場：10月18日(水)

カワイ仙台ショップ 4階ホール

<http://shop.kawai.jp/sendai/>

開場 10:15 / 開演 10:30～12:00

・ハイドン：ピアノ協奏曲 ニ長調 Hob.XVIII:11
ソロパート：早坂有里亜

札幌会場：10月19日(木)

カワイ札幌 コンサートサロン シュシュ

<http://shop.kawai.jp/sapporo/>

開場 10:15 / 開演 10:30～12:00

・グリーグ：ピアノ協奏曲 イ短調 Op.16
ソロパート：井内沙織

【参加費】6会場共通

3,000円(税込)

【お申し込み】

公益財団法人 かけはし芸術文化振興財団ホームページ

<http://www.kakehashi-foundation.jp/>

大宮会場：11月14日(火)

カワイ大宮ショップ ミュージックサロン レガート

<http://shop.kawai.jp/omiya/>

開場 10:15 / 開演 10:30～12:00

・モーツァルト：ピアノ協奏曲第23番 K.V. 488
ソロパート：神津かおり

横浜会場：11月15日(水)

カワイ横浜 ミュージックサロン ブラージュ

<http://shop.kawai.jp/yokohama/>

開場 10:15 / 開演 10:30～12:00

・ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番 Op.73「皇帝」第2・3楽章
ソロパート：下谷内李紅
・ラヴェル：ピアノ協奏曲 ト長調
ソロパート：笠場美結

福岡会場：2018年1月9日(火)

カワイ福岡 コンサートサロン ルーチェ

<http://shop.kawai.jp/fukuoka/>

開場 10:15 / 開演 10:30～12:00

・リスト：ピアノ協奏曲第1番 変ホ長調
ソロパート：折居吉如
・ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第4番 Op.58
ソロパート：土師さおり

広島会場：2018年1月10日(水)

カワイ広島 コンサートサロン パーチェ

<http://shop.kawai.jp/mshiroshima/>

開場 10:15 / 開演 10:30～12:00

・リスト：ピアノ協奏曲第1番 変ホ長調
ソロパート：岡崎清香



KAWAI Shigeru Kawai Series



KAWAI Concert Artist Series

アコースティックとデジタルの出会い ～ピアノ協奏曲による邂逅～



【講師・演奏 赤松 林太郎】

1990年全日本学生音楽コンクール第1位、2000年クララ・シューマン国際ピアノコンクール第3位など多数受賞。神戸大学を卒業後、パリ・エコール・ノルマル音楽院にてピアノ・室内楽共に高等演奏家課程ディプロムを審査員満場一致で取得。国内各地の主要ホールはもとより、アメリカ、ロシア、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、オーストリア、ハンガリー、台湾、コロンビアなどを公演で回る。

近年では2013年よりウィーン各地で室内楽コンサートを開始、2013年秋にデュッセルドルフにてリサイタル、2014年春に生前のバルトークが使用したピアノ（ハンガリー科学アカデミー所蔵）でリサイタル、また2015年春はドナウ宮殿におけるドナウ交響楽団との共演を成功させ、夏はミラノでソロリサイタル、秋はブダペスト、ウィーンにて公演。2017年春は再びドナウ交響楽団と共演。キング・

インターナショナルから《ふたりのドメニコ》（レコード芸術準特選盤）、《ピアソラの天使》、《そして鐘は鳴る》（準特選盤）をリリースして各誌で絶賛される。初の著書《赤松林太郎 虹のように》を道和本屋より発刊。1,000名以上の指導に携わり、多くの受賞者を輩出している（PTNA特級グランプリ・銀賞・銅賞、東京音楽コンクール優勝他）。各地で開催される講座でも好評をおさめ、エッセイストとしては新聞や雑誌にも連載を持っている。第1回よりダヌビア・タレント国際音楽コンクール（ハンガリー）の審査員長を務める。

一般社団法人全日本ピアノ指導者協会評議員、演奏研究委員。ブダペスト国際ピアノマスタークラス講師、洗足学園音楽大学客員教授。

●ホームページ: <http://rintaro.jp/>

【ソリストのプロフィール】

アイウエ順



井内沙織

札幌会場

3歳でピアノ、4歳でヴァイオリンを始める。第20回日本クラシック音楽コンクール地区本選優秀賞。第21回、第22回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選。第16回ショパン国際ピアノコンクール in ASIA札幌地区大会金賞、アジア大会努力賞受賞。2015～2016年、派遣交換留学生としてヴェルツブルク音楽大学（ドイツ）に留学。これまでにピアノを館村たつ子、Inge Rosar、水田香の各氏に師事し、Trefor Smith、Bernd Glemser、Michael Schäferの各氏のレッスンを受講。歌曲伴奏をAlexander Fleischer氏、室内楽を阿部博光、Friederike Kienle、Denise Benda、長岡聡季、ヴァイオリンを山同直樹、内田輝、Sören Uhde、長岡聡季の各氏に師事。現在、北海道教育大学岩見沢校芸術課程音楽コース4年在学中。



神津かおり

大宮会場

国立音楽大学附属中学校・高等学校を経て、東京音楽大学ピアノ演奏家コースを特待奨学生として学び卒業。ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会 G 級金賞・連弾上級第1位。ショパンコンクール in ASIA 大学生部門とコンチェルト部門にて最高位。ザイラー国際ピアノコンクール in JAPAN シニア部門にて奨励賞。2010年～2011年「丸の内ビル・35ロビーコンサート」「新丸の内ビル・アトリウムコンサート」の定期ピアニストを務める。2012年よりこどものうた会楽団「かぼちゃの馬車音楽隊」ピアニストを務め、全国各地にてファミリーコンサートを開催中。現在は独奏と伴奏、音源録音などの演奏活動を行う傍ら、後進の指導にも取り組んでいる。



釜場美結

横浜会場

兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て、大阪音楽大学演奏家特別コース卒業。第12回宝塚ベガ学生コンクール大学生部門奨励賞、第23回日本クラシック音楽コンクールピアノ部門大学生女子の部第5位。御影 Concert House Live Series Vol.1、第2回音楽のひろばに出演。ソロ、アンサンブル等幅広く活動している。現在、洗足学園音楽大学大学院1年に在学中。赤松林太郎氏に師事。



下谷内李紅

横浜会場

苫小牧市出身。駒澤大学附属苫小牧高等学校卒業後、洗足学園音楽大学ピアノコース1年在学中。第43回カワイ音楽コンクール北海道本選ピアノソロBコース最優秀賞（全国大会入選）、2010日本音楽指導者協会ピアノコンクール北海道大会最優秀賞及び北海道新聞社賞、第2回東京ピアノコンクール小学高学年部門第1位、第14回ショパン国際ピアノコンクール in ASIA コンチェルト部門アジア大会銅賞、ピティナ全国決勝大会 E 級ベスト賞・連弾上級ベスト賞。ハンガリー・国立リスト・フェレンツ音楽大学にて「ブダペスト国際ピアノマスタークラス」受講し、ドナウ宮殿にてドナウ交響楽団との「コンチェルトの夕べ」に出演。これまでに楠雅子氏、現在は赤松林太郎氏に師事。



岡崎清香

広島会場

5歳より母の手ほどきでピアノを始める。エリザベト音楽大学に特別奨学生として入学。第24回日本クラシック音楽コンクール高校生女子の部全国大会第3位。ショパン国際ピアノコンクール in Asiaにおいて、第17回高校生部のアジア大会銀賞、第18回大学・一般部門アジア大会銀賞。第41回ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会デュオ部門連弾上級金賞。ピアノを重野美樹、赤松林太郎、垣内敦、横山幸雄の各氏に師事。ソルフェージュを川岡優子氏に師事。現在、エリザベト音楽大学2年在学中。



土師さおり

福岡会場

武蔵野音楽大学大学院修士課程を修了。デトモルト音楽大学ドルトムント校およびロベルト・シューマン・デュッセルドルフ音楽大学を卒業。アルヌルフ・フォン・アルニム、ロベルト・シドンの各氏に師事。ドイツ国家演奏家資格を取得。2012年にカーネギーホールにて出演。第21回イブニング大賞（イタリア）において最優秀賞併せてラヴェル特別賞を受賞。帰国後は現代音楽作品の日本初演など、各地で積極的に公演活動が続いており、日本ショパン協会主催「バウゼン」シリーズにてソロリサイタル、PTNA 公開録音コンサートにて音源提供、別府アルゲリッチ音楽祭新人演奏会、Evmelia International Music Festival（ギリシア）、Alba音楽祭（イタリア）、バンコクで開催されているタイ・ショパンピアノコンクールの審査員にも招かれるなど、マスタークラスやコンサートに出演。



折居吉如

福岡会場

4歳よりピアノを始める。第50回北九州芸術祭クラシックコンサートグランプリおよび福岡県知事賞受賞。第33回飯塚新人音楽コンクールにて史上最年少で第2位受賞。第49回フランチ・リスト国際ピアノコンクールのセミファイナリスト。第21回浜松国際ピアノアカデミー修了。現在までにピアノを関野直樹、故・宝木多加志、武内俊之、永野栄子の各氏に師事。ケマル・ゲキチ、カールマン・ドラフィ、高雄有希、鈴木弘尚氏のマスタークラスにて指導を受ける。



早坂有里亜

仙台会場

仙台市出身。常盤学園高等学校音楽科を卒業。東京音楽大学器楽専攻を経て、修士課程鍵盤楽器研究領域（ピアノ）1年在学中。2003～2009年ピティナピアノコンペティション B.D.E 級全国決勝大会入選。第21回「夢コン」グランコンチェルト部門優秀演奏賞（1位）。第4回ヨーロッパ国際ピアノコンクール in Japan 大学・一般 A 部門銅賞。第15回東北ショパン学生ピアノコンクール大学生部門銅賞。第1回ダヌビア・タレント国際音楽コンクールピアノ部門（ハンガリー）ディプロマ。2016年度東京音楽大成優秀者による春の演奏会、及び卒業演奏会に出演。これまでにワルシャワ、ニース、ブダペストにて出演。これまでにピアノを土山真理子、平岡百合子、一柳麻衣、一柳和男、現在は鷺見加寿子、後藤美由紀、吉田友昭の各氏に師事する。